

主要産地における平成30年産水稲の生育状況等について 第2報 (6月4日現在)

作成：公益社団法人米穀安定供給確保支援機構情報部(平成30年6月5日)

道府県	生育状況等		技術・防除・気象等関連公表資料(自治体、気象台等公表資料の抜粋)																																																														
	区分	育苗・田植進行状況・生育状況等(自治体等公表資料の抜粋)																																																															
		平年に対する進捗等																																																															
北海道	(育苗・田植)	<p>(全道) 苗の生育は平年並に推移しており、一部地域では移植作業が始まっている。(北海道農政部 5月15日現在)</p> <p>(空知) 苗の生育は順調であり、一部地域では移植が始まっている。(空知総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(石狩) 低温・日照不足だったが、生育は順調である。(石狩総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(後志) (農作業状況) 移植進捗率1%。遅延日数早2日。(後志総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(釧路) 生育は平年並。(釧路総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(日高) 苗の生育は平年並みである。(日高総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(渡島) 苗の生育は平年並に推移。移植作業は平年並に行われる見込み。(渡島総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(檜山) 生育は概ね平年並。(檜山振興局 5月15日現在)</p> <p>(上川) 生育は、平年並みに推移している。(上川総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(留萌) 生育は平年並に進んでいる。(留萌振興局 5月15日現在)</p> <p>(オホーツク) 苗の生育は平年並みである。(オホーツク総合振興局 5月15日現在)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日～7月1日】 北海道地方の向こう1か月の平均気温は、期間のはじめは気温がかなり高くなる見込み。降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁札幌管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 北海道地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。降水量は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁札幌管区気象台)</p>																																																														
青森	(田植・生育)	<p>・5月31日現在の生育状況は、「つがるロマン」は草丈が21.8cmで平年よりも0.8cm長く、株当たりの茎数は4.0本で平年よりも0.1本多く、葉齢は4.4葉で平年よりも0.2葉多かった。「青天の霹靂」は草丈が23.4cmで平年よりも1.6cm短く、株当たりの茎数は4.0本で平年並、葉齢は4.2葉で平年よりも0.3葉少なかった。「まっしぐら」は草丈が27.7cmで平年よりも1.8cm長く、株当たりの茎数は4.0本で平年よりも0.1本少なく、葉齢は4.8葉で平年よりも0.2葉多かった。(青森県産産業技術センター農林総合研究所 6月1日付)</p> <p>・5月25日現在の田植進捗状況は、県全体で86%となっており、平年より5ポイント高かった。(青森県 5月25日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日～7月1日】 東北地方の向こう1か月の平均気温は高く、期間のはじめはかなり高くなる見込み。降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 東北地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。降水量は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p>																																																														
岩手	(田植)	<p>・県全体の田植進捗率は7.2%(5月20日現在)であり、直近3か年とほぼ同じ進捗。今後は好天が予想され、田植準備も進んでいることから、適期内(5月15日～25日)に田植へ終期を迎える見込み。</p> <p>・田植え時期の気温は平年を上回り、日照時間も平年並であることから、活着は概ね良好。(岩手県 5月31日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日～7月1日】 東北地方の向こう1か月の平均気温は高く、期間のはじめはかなり高くなる見込み。降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 東北地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。降水量は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p>																																																														
宮城	(生育)	<p>・水稲の生育は順調であり、概ね平年並みの生育となっている。(宮城県 6月4日付)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">品別</th> <th colspan="2">本年</th> <th colspan="2">平年</th> <th colspan="2">前年</th> <th colspan="2">前々年</th> </tr> <tr> <th>生育</th> <th>進捗</th> <th>生育</th> <th>進捗</th> <th>生育</th> <th>進捗</th> <th>生育</th> <th>進捗</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水稲</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> </tr> <tr> <td>大豆</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> </tr> <tr> <td>小麦</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> </tr> <tr> <td>粟</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> </tr> <tr> <td>雑穀</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>・水稲生育調査ほの生育概況(移植) 本吉ひとめぼれでは、草丈は概ね平年並、茎数はやや少なく、葉数は平年より0.4枚少ないが、生育は概ね順調。志津川ひとめぼれ、だて正夢の生育は概ね順調。管内の生育についても概ね順調に経過。(宮城県気仙沼農業改良普及センター 6月1日付)</p>	品別	本年		平年		前年		前々年		生育	進捗	生育	進捗	生育	進捗	生育	進捗	水稲	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	大豆	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	小麦	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	粟	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	雑穀	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日～7月1日】 東北地方の向こう1か月の平均気温は高く、期間のはじめはかなり高くなる見込み。降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 東北地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。降水量は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p>
品別	本年			平年		前年		前々年																																																									
	生育	進捗	生育	進捗	生育	進捗	生育	進捗																																																									
水稲	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%																																																									
大豆	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%																																																									
小麦	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%																																																									
粟	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%																																																									
雑穀	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%																																																									
秋田	(田植)	<p>(鹿角) 管内の田植作業の進捗は5月30日現在、99.2%(平年99.1%)。終期は5月27日(平年5月27日)で平年並。直播栽培の播種作業は5月30日現在、100%(平年100%)で平年並。(6月1日付)</p> <p>(山本) 5月30日現在の田植作業の進捗率は98.2%(平年98.9%)となり、終期は5月29日。(6月1日付)</p> <p>(秋田) 田植え作業は終期(6月1日付)</p> <p>(由利) 5月30日現在、田植え作業の進捗率は98%で、終期(進捗率95%)は平年より1日早い5月29日。(6月1日付)</p> <p>(仙北) 5月30日現在の管内の水稲移植作業進捗状況は93.5%(平年93.9%)となっている。直播播種作業の終期は5月20日(平年5月20日)で平年並の作業進捗。(6月1日付)</p> <p>(平鹿) 移植の盛期(進捗率50%)は5月26日(平年より1日遅い)。5月31日現在で平年並の終期(進捗率95%) (6月1日付)</p> <p>(雄勝) 田植え作業が終期(6月1日付)</p> <p>(北秋田) 耕起作業は終了し、作かき作業及び田植え作業が進んでいます。5月3半旬が好天に恵まれたため、田植え作業の始期は平年より2日早い5月16日。(5月18日付)</p> <p>(秋田県農林政策課)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日～7月1日】 東北地方の向こう1か月の平均気温は高く、期間のはじめはかなり高くなる見込み。降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 東北地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。降水量は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p>																																																														
山形	(田植・生育)	<p>(酒田飽海) (5月31日現在の生育状況) 今年の移植作業は5月13日(平年+1日)が盛期。移植後は気温の高低や大雨など気象変動が激しく、活着は平年並～やや悪い状況。(酒田農業技術普及課 6月1日付)</p> <p>(雪若丸) 5月31日現在の生育は、前年に比べ草丈がやや短く、茎数も多く、葉数は前年並。(山形「つや姫」「雪若丸」ブランド化戦略推進本部・やまがた攻めの米づくり日本一運動本部 5月31日付)</p> <p>(はえぬき) 5月31日現在の生育は、平坦部「はえぬき」で、草丈は平年よりやや長く、茎数、葉数は平年並。(やまがた攻めの米づくり日本一運動本部 5月31日付)</p>	<p>・鶴岡田川地域では平年に比べ土壌の乾燥は進まず、今年の乾土効果は「平年並～やや小さい」と推定されている。(庄内総合支庁農業技術普及課 5月21日付)</p> <p>・水田農業試験場における調査では、今年の乾土効果は「平年並みからやや小さい」と推定されている。(庄内総合支庁農業技術普及課 5月17日付)</p> <p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日～7月1日】 東北地方の向こう1か月の平均気温は高く、期間のはじめはかなり高くなる見込み。降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 東北地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。降水量は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p>																																																														
福島	(育苗・田植)	<p>・移植栽培の播種作業は、始期が4月9日(平年差±0日)、盛期が4月16日(平年差±0日)、終期が4月24日(平年差±0日)で平年並。苗の生育は概ね順調、病害の発生は少ない状況。4月下旬より田植えが始まっている。(福島県農林水産部 5月10日付)</p> <p>(南会津) 播種作業は、ほぼ平年並だった。苗の生育は「良」、病害虫の発生は「特になし」。(南会津農林事務所農産振興普及部 4月14日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日～7月1日】 東北地方の向こう1か月の平均気温は高く、期間のはじめはかなり高くなる見込み。降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 東北地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。降水量は、ほぼ平年並の見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p>																																																														
茨城	(生育)	<p>(龍ヶ崎市 4月26日移植 5月28日現在) 主稈葉数の展開からみた生育は、「あきたこまち」で平年より2日、「コシヒカリ」で3日、「ふくまる」で1日早い。</p> <p>(龍ヶ崎市 5月7日移植 5月28日現在) 主稈葉数の展開からみた生育は、「あきたこまち」で平年より2日早く、「コシヒカリ」で1日早い。(茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室 6月1日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日～7月1日】 関東甲信地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。降水量は平年並が多く、日照時間は、平年並か少ない見込み。(気象庁東京管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 関東甲信地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。ただし、6月はほぼ平年並の気温となる見込み。降水量はほぼ平年並だが、6月は平年並か少ない見込み。7月は降水量は平年並か少ない見込み。(気象庁東京管区気象台)</p>																																																														

生育状況等																																										
栃木	(生育) <p>(早植栽培5月25日調査結果 コシヒカリ)            草丈は高く(平年比109%)、莖数はやや多く(104%)、葉齢は平年並(+0.1葉)。            葉色は平年より淡く(-0.5)、生育診断値(葉色×莖数)は平年より小さい(92%)。            (栃木県農産部経営技術課 5月31日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日~7月1日】            関東甲信地方の向こう1か月の気温は高い見込み。            降水量は平年並が多く、日照時間は、平年並が少ない見込み。            (気象庁東京管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月~7月】            関東甲信地方の向こう3か月の気温は高い見込み。            ただし、6月はほぼ平年並の気温となる見込み。            降水量はほぼ平年並だが、6月は平年並が多い見込み。            7月は降水量は平年並が少ない見込み。            (気象庁東京管区気象台)</p>																																								
千葉	(生育) <p>・4月植えは天候に恵まれて生育は進んでおり、草丈は長く、莖数は多い傾向。5月植えは5月上旬の低温と強風により一時的な生育停滞があり平年並。(千葉県 5月23日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日~7月1日】            関東甲信地方の向こう1か月の気温は高い見込み。            降水量は平年並が多く、日照時間は、平年並が少ない見込み。            (気象庁東京管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月~7月】            関東甲信地方の向こう3か月の気温は高い見込み。            ただし、6月はほぼ平年並の気温となる見込み。            降水量はほぼ平年並だが、6月は平年並が多い見込み。            7月は降水量は平年並が少ない見込み。            (気象庁東京管区気象台)</p>																																								
新潟	(生育) <p>【5月30日現在の生育】            ・コシヒカリは、指標値(生育のめやす)に比べ、草丈は「並」、莖数は「やや少」、葉数の進みは「並」。            ・5月上中旬植えで低温に遭遇したこしひがき、つきあかり、ゆきん子舞は、活着が遅れ、莖数が少ないほ場が見られる。            (新潟県 5月31日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日~7月1日】            北陸地方の向こう1か月の気温は高く、期間のはじめはかなり高くなる見込み。期間の前半は、平年に比べ曇りや雨の日が多い見込み。            (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月~7月】            北陸地方の向こう3か月の気温は高い見込み。            降水量はほぼ平年並の見込み。            (気象庁新潟地方気象台)</p>																																								
富山		<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日~7月1日】            北陸地方の向こう1か月の気温は高く、期間のはじめはかなり高くなる見込み。期間の前半は、平年に比べ曇りや雨の日が多い見込み。            (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月~7月】            北陸地方の向こう3か月の気温は高い見込み。            降水量はほぼ平年並の見込み。            (気象庁新潟地方気象台)</p>																																								
石川	(生育) <p>・草丈は、コシヒカリは平年比76~111% (県平均102%：加賀：100%、能登：104%)、と概ね平年並で前年よりやや短い。            ゆめみづは、近年比96~119% (県平均：103%、加賀：100%、能登：110%)と加賀地域は近年よりやや短く、能登地域は近年より長く前年並。ひやくまん穀は、前年比95~104% (県平均：95%、加賀：90%、能登102%)と加賀地域で前年より短く、能登地域は前年並。(石川県農林総合研究センター 5月29日付)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品種</th> <th>草丈</th> <th>葉数</th> <th>葉色</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コシヒカリ</td> <td>105本 (平年比 78% 前年比 59%)</td> <td>5.8本/株</td> <td></td> </tr> <tr> <td>加賀</td> <td>102本 (平年比 71% 前年比 55%)</td> <td>5.6本/株</td> <td></td> </tr> <tr> <td>能登</td> <td>110本 (平年比 92% 前年比 88%)</td> <td>6.0本/株</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ゆめみづ</td> <td>129本 (近年比 88% 前年比 62%)</td> <td>7.0本/株</td> <td></td> </tr> <tr> <td>加賀</td> <td>138本 (近年比 85% 前年比 63%)</td> <td>7.7本/株</td> <td></td> </tr> <tr> <td>能登</td> <td>112本 (近年比 97% 前年比 69%)</td> <td>5.7本/株</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ひやくまん穀</td> <td>73本 (平年比 - 前年比 70%)</td> <td>4.1本/株</td> <td></td> </tr> <tr> <td>加賀</td> <td>76本 (平年比 - 前年比 58%)</td> <td>4.5本/株</td> <td></td> </tr> <tr> <td>能登</td> <td>70本 (平年比 - 前年比 91%)</td> <td>3.8本/株</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	品種	草丈	葉数	葉色	コシヒカリ	105本 (平年比 78% 前年比 59%)	5.8本/株		加賀	102本 (平年比 71% 前年比 55%)	5.6本/株		能登	110本 (平年比 92% 前年比 88%)	6.0本/株		ゆめみづ	129本 (近年比 88% 前年比 62%)	7.0本/株		加賀	138本 (近年比 85% 前年比 63%)	7.7本/株		能登	112本 (近年比 97% 前年比 69%)	5.7本/株		ひやくまん穀	73本 (平年比 - 前年比 70%)	4.1本/株		加賀	76本 (平年比 - 前年比 58%)	4.5本/株		能登	70本 (平年比 - 前年比 91%)	3.8本/株		<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日~7月1日】            北陸地方の向こう1か月の気温は高く、期間のはじめはかなり高くなる見込み。期間の前半は、平年に比べ曇りや雨の日が多い見込み。            (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月~7月】            北陸地方の向こう3か月の気温は高い見込み。            降水量はほぼ平年並の見込み。            (気象庁新潟地方気象台)</p>
品種	草丈	葉数	葉色																																							
コシヒカリ	105本 (平年比 78% 前年比 59%)	5.8本/株																																								
加賀	102本 (平年比 71% 前年比 55%)	5.6本/株																																								
能登	110本 (平年比 92% 前年比 88%)	6.0本/株																																								
ゆめみづ	129本 (近年比 88% 前年比 62%)	7.0本/株																																								
加賀	138本 (近年比 85% 前年比 63%)	7.7本/株																																								
能登	112本 (近年比 97% 前年比 69%)	5.7本/株																																								
ひやくまん穀	73本 (平年比 - 前年比 70%)	4.1本/株																																								
加賀	76本 (平年比 - 前年比 58%)	4.5本/株																																								
能登	70本 (平年比 - 前年比 91%)	3.8本/株																																								
福井	(生育) <p>・5月2半旬が低温、低日射で、5月4半旬が低日射で経過したため、ハナエチゼン、コシヒカリともに草丈長く、莖数少なく、葉色が淡く推移している。(水田農業レベルアップ委員会技術普及部会 5月24日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日~7月1日】            北陸地方の向こう1か月の気温は高く、期間のはじめはかなり高くなる見込み。期間の前半は、平年に比べ曇りや雨の日が多い見込み。            (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月~7月】            北陸地方の向こう3か月の気温は高い見込み。            降水量はほぼ平年並の見込み。            (気象庁新潟地方気象台)</p>																																								
長野		<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日~7月1日】            関東甲信地方の向こう1か月の気温は高い見込み。            降水量は平年並が多く、日照時間は、平年並が少ない見込み。            (気象庁東京管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月~7月】            関東甲信地方の向こう3か月の気温は高い見込み。            ただし、6月はほぼ平年並の気温となる見込み。            降水量はほぼ平年並だが、6月は平年並が多い見込み。            7月は降水量は平年並が少ない見込み。            (気象庁東京管区気象台)</p>																																								
滋賀		<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日~7月1日】            近畿地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。            特に、期間の前半はかなり高くなる可能性がある。            降水量は平年並が多く、日照時間は平年並が少ない見込み。            (気象庁大阪管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月~7月】            近畿地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。            ただし、6月は、ほぼ平年並となる見込み。            降水量はほぼ平年並の見込み。            6月は平年並が多い見込み。7月は平年並が少ない見込み。            (気象庁大阪管区気象台)</p>																																								
兵庫		<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日~7月1日】            近畿地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。            特に、期間の前半はかなり高くなる可能性がある。            降水量は平年並が多く、日照時間は平年並が少ない見込み。            (気象庁大阪管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月~7月】            近畿地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。            ただし、6月は、ほぼ平年並となる見込み。            降水量はほぼ平年並の見込み。            6月は平年並が多い見込み。7月は平年並が少ない見込み。            (気象庁大阪管区気象台)</p>																																								

生育状況等	
岡山	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日～7月1日】 中国地方の向こう1か月の気温は、期間の前半は気温がかなり高くなる見込み。1週目と2週目の気温は高く、3～4週目は平年並か高い見込み。このため、向こう1か月を平均した気温も高い見込み。降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 中国地方の5月と7月の気温は高い見込み。向こう3か月を平均した気温も高い見込み。 6月は降水量は平年並か多い見込み。 7月は降水量は平年並か少ない見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p>
広島	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日～7月1日】 中国地方の向こう1か月の気温は、期間の前半は気温がかなり高くなる見込み。1週目と2週目の気温は高く、3～4週目は平年並か高い見込み。このため、向こう1か月を平均した気温も高い見込み。降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 中国地方の5月と7月の気温は高い見込み。向こう3か月を平均した気温も高い見込み。 6月は降水量は平年並か多い見込み。 7月は降水量は平年並か少ない見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p>
愛媛	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日～7月1日】 四国地方の向こう1か月の気温は高い見込み。 期間の前半は、気温がかなり高くなる可能性がある。 降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 四国地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 ただし、6月は、ほぼ平年並の気温となる見込み。 降水量はほぼ平年並。6月は平年並か多い見込み。 7月は平年並か少ない見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p>
高知	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日～7月1日】 四国地方の向こう1か月の気温は高い見込み。 期間の前半は、気温がかなり高くなる可能性がある。 降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 四国地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 ただし、6月は、ほぼ平年並の気温となる見込み。 降水量はほぼ平年並。6月は平年並か多い見込み。 7月は平年並か少ない見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p>
福岡	<p>・(5月17日現在) (4月5日播 南国そだち) 草丈、茎数は平年並み、葉齢でみた生育進度は5月10日と同様に平年よりやや遅くなっている。 (4月5日播 コシヒカリ) 草丈、茎数、葉齢でみた生育進度もともに平年並みで推移している。 (4月13日播 コシヒカリ) 草丈、葉齢でみた生育進度は平年並みで推移しています。茎数は平年よりやや少なくなっている。 (高知県農業技術センター 5月24日付)</p> <p>・早期水稲(夢つくし、コシヒカリ) 早期水稲の田植は平年並で、5月15日までに終了。田植後、高温で経過したため苗の活着及び初期生育は順調。</p> <p>・普通期水稲(夢つくし、元気つくし、ヒノヒカリなど) 6月上旬補えの育苗作業が行われ、苗の生育は順調。出穂期以降の高温を想定し、「夢つくし」の田植は6月上旬中、「ヒノヒカリ」は6月下旬を中心に行われる見込み。「元気つくし」の田植は6月中下旬の見込み。 (福岡県農林業総合試験場 5月15日現在)</p>
熊本	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日～7月1日】 九州北部地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 九州北部地方の3か月の気温は高い見込み。 ただし、6月は、ほぼ平年並の気温となる見込み。 降水量はほぼ平年並。6月は、降水量は平年並か多い見込み。 7月は、降水量は平年並か少ない見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p>
宮崎	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日～7月1日】 九州南部地方の向こう1か月の気温は高い見込み。 特に期間の前半は、気温がかなり高くなる見込み。 降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 九州南部地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並。6月は平年並か多い見込み。 7月は平年並か少ない見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p>
鹿児島	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月2日～7月1日】 九州南部地方の向こう1か月の気温は高い見込み。 特に期間の前半は、気温がかなり高くなる見込み。 降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 九州南部地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並。6月は平年並か多い見込み。 7月は平年並か少ない見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p>

注1：国及び地方自治体、出先機関、JA等がホームページで公表している資料を米穀機構情報部で取り纏め。  
注2：更新箇所は赤字で示している。